



第27回 関西ライフサイエンス リーディングサイエンティストセミナー



本セミナーは、ライフサイエンス分野で最先端の研究を展開されている関西の先生方にご講演をいただき、製薬、医療機器、診断薬、健康食品、医療関係者などのライフサイエンス関係者および一般の方々に、健康・医療産業に対するインスピレーションと産業化へのイマジネーションを感じていただくことを目的としています。

このことは、産官学にわたる組織横断的なコミュニティの醸成と、産官学の対話促進につながるものと期待しています。

記

日時：2021年**3月2日（火）** 14:00～16:00

場所：WEB開催（zoomを使用します）

申込者には当日のアクセス方法を別途メールでご連絡いたします。

zoomが使用できない場合はご参加いただけませんのでご了承ください。

参加費：無料

主催：NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議、公益財団法人都市活力研究所

共催：NPO 法人バイオグリッドセンター関西

後援：関西医薬品協会

講演Ⅰ 14:00-15:00

「新型コロナウイルス等感染症検査用超高速リアルタイムPCRシステムの開発」

（国開）産業技術総合研究所 バイオメディカル研究部門

先端フォトンクス・バイオセンシングオープンイノベーションラボラトリ 研究グループ長 永井 秀典

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行が始まって以来、迅速簡便な検査法のニーズが高まっている。確定検査に用いられるPCR法では、検査時間の短縮が課題になっていた。本発表では、マイクロ流路を用いて、温度の上げ下げ時間を従来の10分の1程度に短縮した技術を紹介する。本技術はすでに製品化されCOVID-19の保険適用を受けており、検疫等における検査などに貢献されることを期待している。

講演Ⅱ 15:00-16:00

「スポーツ医学からの健康研究・情報科学とバイオインダストリー：東京オリンピックとCOVID-19を迎えて」

大阪大学大学院 医学系研究科 健康スポーツ科学講座 スポーツ医学教室 教授 中田 研

スポーツ・エクササイズが身体のみならず、メンタル、社会により影響を与えることが広く知られているが、身体活動量を正確に評価する方法は従来は簡単ではなかった。現在、技術・産業の進歩により身体活動量や心拍などが比較的容易に計測でき、個人や社会のビッグデータが得られている。本学では、東京オリンピックに向かってスポーツ庁とトップアスリートのGPS（サイバー・フィジカルシステム）構築研究と、さらに、COVID-19感染予防やその影響の研究を実施している。今後、これら成果の産業実装が重要である。

申込先：<https://kinkibio.com/>

問合せ先：

NPO 法人近畿バイオインダストリー振興会議 事務局 電話：06-4963-2107（国松、大嶋）

公益財団法人都市活力研究所

電話：06-6359-1322（味村）